

# 笑 顔

3月のニュースレター

Vo.25

(株)迫広碎石

① 卯の足

3月は昔から木草芽出しの月。  
これは草木が芽吹いて新しい月という事。

② 卯の身

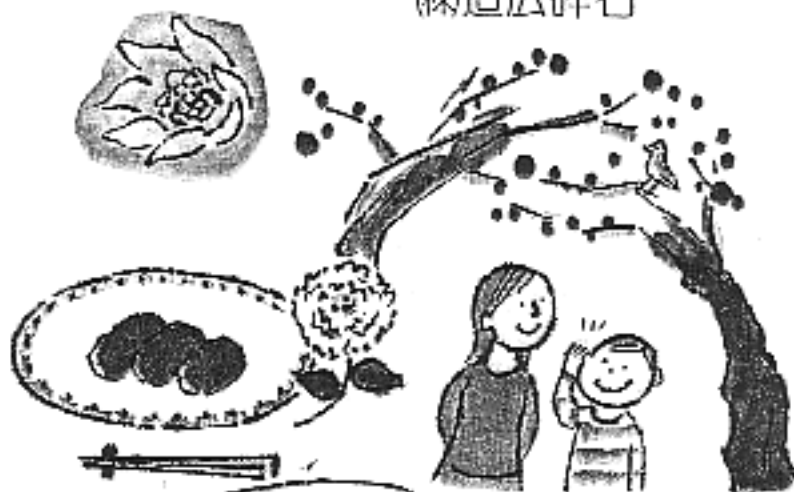
身をすり抜ける月として定めに記念日。  
山では春岳の島のうぐいすが鳴き始める頃。

③ 卯の足

昼の時間がだんだん長くなり、冬ごもりしていた  
虫たちが穴を掘って地上にはい出てくる時季。

④ 卯の身

昼と夜の時間がほぼ等しくなる日。  
彼岸の中日。



⑤ 卯の足

女の子の芽を伸ばす女の子のための  
華やかなお祭り。ひな人形には  
とまねた子供が優やかにやさしい  
お返しに育ちますようにという  
親の願いが込められています。  
(おが家も早く出さないで〜っ)



## 本で学んだ「あいづれお」の教訓

① は ありがとうの心

他者への感謝と自分への謙虚な気持ちがあれば自然に  
出てくる言葉です。

② は いたわりの心

自分自身をわがままに相手をして置かずと安らかな気持ちに  
なります。

③ は 嘘をつかないこと

他人に対してだけでなく、自分にも正直になることです。

④ は 笑顔でいること

「笑いは人間にだけ与えられた特権です。自分も相手を  
幸せにする笑顔。いつか笑顔を絶やさずにいると幸せは  
向こうからやってきます。

⑤ は 思いやり

人の気持ちを思いやるという事は想像力が必要で、  
相手の立場に立つという事、自分でなく他人の事を第一に  
考える事。

毎日実践したい。お水がちだった おたり音のようじ  
とって大切な事。とてお心に残ったので載せてみました。

## おが家のあたいの家

りさん家のお父さんが仕事から帰ると  
Uくん(6才)はアサの財布を  
さし出して「お父さん、これで  
車買いたいの。大きい車欲しい  
でしょ? 中には一円五円十円の小銭が  
たくさん入ってますよ。」



お父さん「U、ありがとー。うれしーよー」  
(いつもお父さんが車雑誌をみたり車屋に行き、いつもは車を買って来て  
お父さんがお父さんにのきな?)

Kくん(4才)も袋に小銭をつめ  
「これあげよ」と言ってきた。  
おたりさん「暖まる気持ちだったお父さんの  
祈りNちゃん(2才)も来て「お父さん、  
この間借した千円返して!」  
(おたりは現実的)